



Shunan Gikai Dayori  
市議会だより

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/>

平成25年  
**8・15**  
No. **43**

発行／周南市議会 編集／議会だより編集委員会〒745-8655周南市岐山通1-1TEL0834-22-8503



現在の連絡通路



昔の跨線橋

<b>第4回定例会《概要》</b>	<b>2</b>
委員会レポート(その1)	3
委員会レポート(その2)	6
議案等の審議結果	7
一般質問	8
議会人事・議長あいさつ	12
臨時会の概要・議員研修会	14
行政視察受け入れ状況	15
市議会からのお知らせ	16

▼半世紀にわたり、乗客の皆さんを見守ってきた跨線橋は、5月27日、橋上駅舎の通路部分の完成によりその幕を閉じました。▼新しい通路には、上りのエスカレーターとエレベーターが整備されており、利便性が向上しました。▼引き続き南北自由通路及び橋上駅舎部分の工事が行われ、平成26年度の完成を目指します。



平成25年第4回定例会を、5月27日から6月24日までの29日間開催しました。今定例会では、一般会計及び特別会計の補正予算をはじめ、26年春オープン予定の西部道の駅建築主体工事の契約議案など市長提出議案19件、委員会提出議案1件、また3月定例会で継続審査としていた西部道の駅に関わる陳情1件を審議しました。最終日には議会人事を行い、正副議長選挙等を行いました。

(議会人事は、12、13ページに掲載)

# 定例会の概要

## 約45億円の債務負担行為設定など一般会計補正予算を可決

### 37年度までのリサイクルプラザ運転管理委託料

一般会計補正予算は賛成多数で可決

今回の一般会計補正予算の主な内容は、リサイクルプラザの運転管理業務を長期包括委託することに伴い、債務負担行為の設定期間を平成25年度から37年度まで、限度額を45億3324万9000円とするもの、また、8月から実施される国の生活扶助基準の見直しに伴う生活保護システム改修経費に94万5000円、介護施設等の整備及び施設開設準備経費に1億4020万円など、総額1億3189万8000円の増額補正です。

討論では、「第1に、リサイクルプラザ運転管理の委託期間を12年2カ月とした理由を人件費、用役コスト、補修コストの削減ができ、財政負担の平準化が図れると市は説明しているが、これらの理由が12年2カ月もの長期にわたる委託の十分な理由とは思えない。第2に、市の想定人口が将来的に2分の1になるかもしれない中で、12年以上の長期にわたる委託と約45億円

債務負担行為を設定することに大きな疑問を持つ。第3に、委員会で毎年議会に報告するとの説明もあったが、業務委託した事業に対する議会のチェック機能は認められていない。12年もの長い間、議会のチェックが全くできない状況はいかがなものか」との反対意見がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

西部道の駅建築主体工事契約議案は賛成多数で可決

討論では、「西部道の駅建設予定地は、土地整備が進み、県が整備する親水護岸もほぼ完成し、準備は整っている。建てるのが目的ではなく、農業振興、漁業振興、観光振興そして地域の活性化が最終目的であり、そのための建物である。各種団体が丸となってその責務を果たし、この道の駅に魂を入れていただきたい」、「工事請負契約の入札に当たっては、その条件を満たす1社のみを応募であった点について、公平性の観点から良かったとは言えない。今

# 委員会レポート (その1)

各常任委員会における議案等の審査状況です。

## 企画総務委員会

### 入館料の納付に関する 回天記念館条例の一部を改正

回天記念館条例の一部を  
改正する条例制定

主な質疑として、「市長が認めるときは後納できるとあるが、どういう手続きになるか」との問いに対し、「回天記念館において、入館前に旅行会社や企業など納入が確実である」と判断できる団体については、

名刺などを提示いただき確認をとり、文化スポーツ課で手続きをした後に、後日金融機関等でお支払いいただく」との答弁でした。  
また、「回天記念館の最近の利用状況は」との問いに対し、「入館者数は平成24年度が1万4758人で団体が65件、平成23年度が1万3196人で

団体が43件、平成22年度が1万4307人で団体が36件、平成21年度が1万5881人で団体が75件である」との答弁でした。  
採決の結果、全会一致で可決されました。



人間魚雷「回天」に関する遺品資料等が展示されている回天記念館

後こういったことが極力ないように要望する」との賛成意見、一方「応札が1社のみであり、大屋根整備にかかる費用が妥当なものかどうか判断しかねる」、「地元の業者や個人が心から望んで運営に参加し、自分たちで盛り立てるといふ雰囲気を感じない。住民の要求と合致した道の駅になるよう、地元との協議を優先していただきたい」との反対意見がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

### 総合計画策定条例は 全会一致で継続審査

これまで、総合計画の最上位に位置づけられる基本構想は、地方自治法により策定が義務付けられ、議会の議決を要するものでしたが、地域主権改革のもと、平成23年に地方自治法が改正され、その規定が削除されました。しかし、今後も市の目指すべき将来像を明らかにするとともに、地域の実情や社会経済情勢に対応しながら市政を運営

していくことが求められることから、本市のまちづくりの基本理念を示し、進むべき方向性や目標を明示する総合計画の策定根拠を条例で定めるよう、議長から市長に対し、5月30日に申し入れを行いました。  
これを受け、5月31日には市長提出議案として、総合計画策定条例の上程がされましたが、企画総務委員会で継続審査としました。  
採決の結果、全会一致で継続審査とすることを決定しました。

### 定例会の主な日程 ※追加議案を除く

#### 5月27日/本会議

市長提出議案  
○提案説明・質疑・委員会付託  
中間報告(徳山駅周辺整備対策特別委員会)

#### 5月29日～6月3日/本会議

補正予算:5月29日  
○委員長報告 ○討論 ○表決  
一般質問(21人):5月29～31日、6月3日  
市長提出議案:6月3日  
○提案説明・質疑・委員会付託

#### 6月4日～6日/常任委員会

付託議案・陳情の審査、所管事務調査

#### 6月13日/本会議

市長提出議案・陳情  
○委員長報告 ○討論 ○表決  
中間報告(企画総務委員会・予算決算委員会・徳山駅周辺整備対策特別委員会)

#### 6月24日/議会人事

8月完成を目指し、工事が進む  
桜田中学校の体育館



## 教育福祉委員会

県が整備を進める西部道の駅西側の  
親水護岸



## 環境建設委員会

# 道の駅は来年春にオープン ―陳情は不採択―

### 西部道の駅に関わる施策 事業の見直しの陳情

この陳情は、3月定例会で継続審査としていたものです。

まず、執行部から、陳情者との話し合いの経過と内容の報告がありました。

主な質疑として、「反対している人の意見を聞いて、少しでも歩み寄るのが仕事ではないのか」との問いに対し、「話し合いを打ち切るわけではない。陳情者の方もいろいろな道の駅を見に行っているので、今後も引き続き対話をしていく」との答弁でした。

討論に入り、「道の駅は、赤字は許されない考え方から、新会社設立準備会で、責任を持った人たちの組織ができるという

思いがあるので、あえて採択する必要はない」との反対意見がありました。

### 工事請負契約の締結 (仮称 西部道の駅 建築主体工事)

主な質疑として、「どのくらい困難な工事なのか」との問いに対し、「道の駅の大屋根は球形であり、直線の鉄骨で組み合わせる」こと、加工や計測の技術力はかなり高いレベルの

採決の結果、全会一致で不採択すべきものと決定しました。

また、「施工管理は市でできるのか」との問いに対し、「職員で管理するのは非常に難しいので、外注することを考えている」との答弁でした。

討論に入り、「工事は非常に高度な技術力が求められるので、工事管理がどこに決まったかも含めて報告を求めたい」との賛成意見がありました。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

# ボーリング調査の結果 地盤改良工事を追加実施

### 工事請負契約の一部変更 (桜田中学校屋体 改築主体工事)

この議案は、平成24年9月議会で可決した桜田中学校屋体改築主体工事について、工事を進めていく中で必要となった地盤改良工事の追加のため契約額を変更するものです。

主な質疑として、「どういった経緯で地盤改良が必要にな

つたのか」との問いに対し、「ボーリングを行い、建築物に対してどれだけの耐力があるかを調査した結果、地盤の強度を増す必要が生じたためである」との答弁でした。

また、「契約時のボーリング調査が十分でなかったということか」との問いに対し、「この地域は風化片岩で、風化の度合いが場所によって著しく異なるため、ボ

ーリングで全ての状況を把握しきれなかった」との答弁でした。

また、「地盤強化のためのくいを増した分の金額が345万300円ということか」との問いに対し、「くいだけでは約180万円である。ほかに、既存の石積みの擁壁の追加補強、車道の進入路のアスファルト舗装の施工範囲の追加、埋め戻しを行うための土砂の購入、既存の渡り廊下の一部補強という要因もある」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

来春オープン予定の西部道の駅  
(完成イメージ)





修正案は可否同数により委員長裁決となった

# 予算決算委員会

## リサイクルプラザ運転管理委託料 —約45億円(平成26、37年度)の長期包括委託契約は可決

### 一般会計補正予算(第1号)

執行部から「運転管理業務については瑕疵担保期間の2年間は施工業者とし、その後は改めて業者選定を行う」として「ることから、今回債務負担行為補正をお願いする」との説明を受け質疑に入りました。

主な質疑として、「包括的運営業務委託を10年以上にする根拠は」との問いに対し、「今回は点検補修まで含んだ長期包括で、5年程度の委託期間では長期的な視点に立つことや事前の予防保全などが難しいことから、長期に任せれば責任も重大になり、安定した運営を期待できる。また、削減効果は2億4000万円程度を見込み、さらに地元雇用の安定も図れる」との答弁でした。

また、「業者選定の考え方は」との問いに対し、「公平性を確保し、安心安全を担保できるように仕様書で条件を詳細に定め、仕様書要求水準に達し

ている業者を対象に、技術提案型の条件付一般競争入札を実施する方向で検討している」との答弁でした。

また、「行政の監視体制は」との問いに対し、「月々のモニタリングで、実施内容や実績を毎月チェックするだけでなく、抜き打ち的なチェックも必要と考えている。また、包括なので、事業内容が不明瞭になる可能性があるため、予算や決算のときに内容が明確にできる資料を考えた」との答弁でした。

### 修正案は否決

質疑終了後、委員から「リサイクルプラザの運転管理については議会の責任論として、今回は議決するに当たって、12年間の長きにわたり風化させることのないように、行政の責任を明確なものとしてさせなければならぬ。このことから、行政は仕切り直し、議会へきちんとした対応を求めるということで、債務負担行為補正を削除する」との修正案が提出されました。

採決の結果、修正案は可否同数となり委員長裁決により否決し、原案を賛成多数で可決すべきものと決定しました。

### 決算審査における 議会が行う行政評価に 関する調査

昨年に引き続き、議会での事業について行政評価を行うことにしました。

- 企画総務関係
  - ・ 広報事業費
  - ・ 普通財産管理事業費
  - ・ 行政財産管理事業費
  - ・ 湯野荘運営費
- 教育福祉関係
  - ・ 生活保護扶助費
  - ・ 保育所運営事業費
  - ・ 幼稚園運営費
  - ・ 大田原自然の家管理運営事業費
- 環境建設関係
  - ・ ごみ燃料化施設管理事業費
  - ・ リサイクルプラザ施設管理事業費
  - ・ 郵便局住民票等交付事業費
  - ・ 商工振興事業費
  - ・ 中心市街地商業活性化事業費
  - ・ 耕作放棄地再生モデル事業費

委員会レポート (その2) ～中間報告～

徳山駅周辺整備  
対策特別委員会

第4回徳山駅周辺  
デザイン会議について

5月17日の委員会での調査の状況を本会議に報告しました。

デザイン会議で実施した新たな駅ビル基本構想(素案)に対するパブリックコメントの結果について、デザイン会議の考え方や修正点などの報告が執行部からありました。

《主な質疑・答弁》

問 駅ビル整備基本構想の中で、利用する人をどの程度ふやすのか具体的な目標を持ってやっているのか。

答 デザイン会議の中では議論されていないが、にぎわいによつて集客することは必要と考えている。駅ビルは施設の内容が細かく絞り込めていないので、今後の課題である。

問 デザイン会議は、中心市街地活性化基本計画が国の認可を受けたことや新庁舎建設がなかったところからスタートしている。今後、駅ビ

ル、中心市街地活性化基本計画、新庁舎の3つをどのよう

にミックスしていくのか。

答 中心市街地活性化基本計画は、駅ビルや庁舎の建設を含めた全体の計画を作っている。計画の内容をもう少しデザイン会議に説明するべき

と思うが、大きく方向性がぶれているとは考えていない。

問 当初、デザイン会議では、東側の駐輪場用地の取得という言葉は一切なかった。きちんと精査してほしい。

答 過去の経緯として、平成21年10月1日のデザイン会議の中で、西側の事業用地を駐輪場及び駐車場整備予定地としてデザイン会議に提案し、検討。同年12月7日に西側の用地だけでなく、東側の用地も駐輪場、駐車場整備予定地としてデザイン会議に提案し、検討している。

新たな駅ビル整備  
基本構想(素案)について  
の意見の整理

6月7日の委員会での調査の状況を本会議に報告しました。

5月20日にデザイン会議会

長から市長に答申された、駅ビル基本構想(素案)に対し、委員会では、各会派の意見(50件)を、コンセプト、機能・規模、管理運営体制の3項目に整理しました。主な意見は次のとおりです。

【コンセプト】

基本的な考え方の中で、過去に商業施設が撤退した経緯を踏まえ、公共施設を中心として整備することが基本となっており、コンセプトも「このまちへ来る人へのおもてなしの場」、「このまちに住んでいる人たちの居場所」となっている。公共施設中心では、「おもてなしの場」になるか疑問である。また、「にぎわいの創出」、「にぎわいの拠点」という視点が必要である。今の駅ビルと変わらない、単なるリフォームではないか、インパクトに欠ける、人を呼び込むコンセプトは何か、にぎわいを創出できるのか。

【機能・規模】

魅力的な施設を導入するのならば、国の補助金の有無にこだわる必要はない。商業施設はこの程度でいいのか、公共施設だけでは人は集まらない。

商店街と競合しないとの考え方もあるが、商店街に魅力があれば人は流れていく。

【管理運営体制】

管理運営は、行政と切り離れたほうがよい。新庁舎と新駅ビルの連携をどう考えるのか。地域経済活性化の起爆剤

としての大きな事業であり、機能や商業施設の誘致等、商工会議所等の連携をはじめ、もっと民間の活力を活用すべきである。

今後、委員会では、この意見に対する執行部の見解を求めることにしました。



昭和44年に民衆駅として建設された徳山駅

委員会レポート (その2) ~中間報告~

企画総務委員会

周南市総合計画策定条例の  
審査の経過について

6月4日の委員会で継続審査となった、議案第71号「周南市総合計画策定条例」の審査の経過を本会議に報告しました。

《主な質疑・答弁》

問 施策実現のための個別計画と総合計画との整合を図るとあるが、どう解釈すればいいのか。

答 この条例制定により総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の3つで構成し、それぞれの定義づけがされる。法定計画の策定においても総合計画との整合を図り、有機的な連動を取らなければならないことを明確に位置づけたものである。

問 総合計画策定までのタイムスケジュールは。

答 5月に市民アンケート、6月からその他の意見を募集し、調査結果の分析と並行して審議会委員を選定する。平成26年度を策定期間の年とし、26年12月議会への議案提出をめぐりに作業を進めたい。

質疑を終了し、委員から「市が速やかに総合計画策定条例制定に係る議案を提出したことは評価する。しかし、議会が基本構想にどのように関わっていくのか、また、基本構想を議決事件とするだけでいいのか、その辺を整理するための審議時間を確保したい」と継続審査を求める意見がありました。

採決の結果、全会一致で継続審査とすることに決定しました。

議案等の議決結果

市長提出議案：平成25年度予算	議決結果
◆ 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)⇒3,800万円増額(繰上充用)	可決(全会一致)
◆ 国民宿舎特別会計補正予算(第1号)⇒369万3,000円増額(繰上充用)	可決(全会一致)
◆ 一般会計補正予算(第1号)⇒1億3,189万8,000円増額、債務負担行為の追加	可決(賛成多数)
◆ 下水道事業会計補正予算(第1号)⇒債務負担行為限度額の増額	可決(全会一致)
市長提出議案:条例改正など	議決結果
◆ 教育委員会委員の任命について⇒松田敬子 氏	同意(賛成多数)
◆ 市税条例の一部改正⇒地方税法の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆ 回天記念館条例の一部改正⇒入館料の後納ができる場合に、市長が認めた場合を加えるもの	可決(全会一致)
◆ 訴えの提起をすることについて(3件)⇒市営住宅の建物明け渡し等の請求	可決(全会一致)
◆ 市道の認定及び廃止について⇒認定17路線、廃止1路線	可決(全会一致)
◆ 字の区域の変更について⇒地籍調査を踏まえ、湯野地区の土地の字の区域を変更するもの	可決(全会一致)
◆ 工事請負契約の締結⇒福川漁港温田地区海岸保全施設整備事業(第3工区)(契約金額:2億5,725万円)	可決(全会一致)
◆ 工事請負契約の一部変更⇒桜田中学校屋体改築主体工事の契約金額の増額	可決(全会一致)
◆ 公平委員会委員の選任について⇒中坪 清 氏	同意(全会一致)
◆ 工事請負契約の締結⇒(仮称)周南市西部道の駅建築主体工事(契約金額:4億2,294万円)	可決(賛成多数)
◆ 総合計画策定条例制定⇒地方自治法の一部改正に伴い、総合計画の策定根拠を定めるもの	継続審査
◆ 新市建設計画の変更⇒東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆ 監査委員の選任について⇒金井光男 議員	同意(全会一致)
陳情	議決結果
◆ 西部道の駅に関わる施策事業計画案に対し見直しの陳情	不採択(全会一致)
委員会提出議案	議決結果
◆ 市議会委員会条例の一部改正⇒会派構成の変更に伴い、議会だより編集委員の定数の改正を行うもの	可決(全会一致)

書類提出 : 出資法人の経営状況について(都市開発事業団、ふるさと振興財団、文化振興財団、医療公社、周南地域地場産業振興センター、かの高原開発、徳山地区漁業振興基金、新南陽地区漁業振興基金、徳山青果精算株式会社)

報 告 : 一般会計繰越明許費繰越計算書、一般会計継続費繰越計算書、地方卸売市場事業特別会計繰越明許費繰越計算書、水道事業会計予算繰越計算書、下水道事業会計予算繰越計算書

議会報告 : 例月出納検査の結果(2件)、定期監査結果について(2件)、議員の表彰について

# A 一般質問 Q

**要旨** 一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長などの執行機関に考え方や方針を問うものです。ここでは、質問項目を一つに絞って掲載しています。

**問** 合併時に協定された103項目のうち、学校給食の給食費、簡易水道料金、給水施設給水使用料、文書配布報償金、自治会等への団体補助金の5項目が未調整である。今後これらをどのように調整しているのか。

新誠会 立石 修

**給食費や簡易水道料金などの調整を**

**答** 給食費は26年4月から統一ができるように調整する。水道料金や給水使用料は熊毛地区や鹿野地区と徳山・新南陽地区の3つの料金体系である。今後は1市1事業として一元化を図り、上下水道局へ統合する。報償金や補助金は自治会連合会の意見を聞くなどして調整する。

**大気汚染への不安に對して的確な行政対応を**

刷新クラブ 小林雄二

**問** 大気汚染、オキシダント警報の発令や微小粒子状物質PM2.5の情報等があるが、現場の対応はどうか検証すべきでは。

**答** 本市の大気汚染の現状は昭和40年代のピーク時比較で大幅に改善されており、硫黄酸化物物量では、対昭和43年度比28分の1と大幅に改善されている。PM2.5注意喚起発令時は既存のオキシダント注意報発令時に準じた連絡体制で環境政策課から各種関係機関に連絡し、対応がフィードバックされる。

各学校の対応は必ず教育委員会に帰ってくるのが基本である。

**ぬくもりのある次期まちづくり総合計画とは**

新誠会 坂本心次

**問** 合併して10年が経過し、新たなまちづくり総合計画ができるが、旧2市2町の意向をどのように集約し反映するのか。また策定に向けて、現在どのように準備しているのか。手続き、流れを問う。

**答** 地域審議会からの意見の反映はもとより、まちづくり総合計画審議会の設置、地域懇談会の開催、市民アンケート調査の実施などを通し、各地域の方から頂いたまちづくりに対する熱い思いをしっかりと計画に取り入れる。25年度は、計画策定の基礎資料の収集・分析が主な業務である。

**ごみの減量化により一層の市民の協力を**

新誠会 土屋晴巳

**問** 本市は平成26年度を最終目標年度としてごみ減量化の

計画数値を定めているが、達成状況は。また、市民に一層の情報提供と協力を求めているかどうか。

**答** 家庭系ごみの排出量は、今後順調に削減が進めば目標は達成できる状況。再資源化率は大幅に向上しているがさらなる努力が必要。最終処分量(埋立量)は現時点で目標を達成している。市広報で「分ければ資源、みんなでごみリサイクル」というコーナーを設け情報発信しているが、色々なわかりやすい表現も利用して市民のさらなる協力を求める。



スマートフォンで、ごみカレンダーと分別方法がわかるアプリが開始

**福川南地区の雨水対策を早急にせよ**

新誠会 福田健吾

**問** 夜市川以西の福川南地区

**答** 福川南小学校が唯一の避難所であり、別の避難所の必要性は認識しているが困難である。早めの情報提供等に対応したい。通路については十分検討していく。



福川南小学校付近の浸水の様子

用語の説明

※天井河川

河床が周囲の平野面より高い河川



「コンベンションシティ」の推進について問う

刷新クラブ 田村隆嘉

問 コンベンションの誘致による交流人口の増大は、地域経済の活性化に大変有効な取り組みである。今年度の予算は前年に比べて大幅増であるが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 5月22日に設立された周南観光コンベンション協会と積極的に連携を図り、協力しながら事業の推進に取り組んでいく。また、周辺自治体を含めた広域圏全体で連携することが重要であり、広域的な観光ルートの設定、紹介や特産品の共同販売など、連携、協力でできる取り組みを今後検討していく。

徳山ボートの黒字体質への転換は堅実か

参輝会 長嶺敏昭

問 競艇事業は大ヒットとなったモーニングレース開催により右肩上がりの業績を残せるようになったが、経営の専門性を高めるために市長部局から企業局制へ移行するなど事業

体制の抜本改革が必要だ。また、収益事業として一般会計への繰り出し金で市民生活向上に資することが大命題だが見通しはどうか。

答 地方公営企業法における財務規定の一部適用を既に図っているが、機動的な経営のため全部適用を検討する。繰り出し金は一層の努力を重ねることで毎年一定額を繰り出せると考えている。



モーニングレースの開催などで好調な徳山ボート

発達障害児支援の取り組みは

公明党 金子優子

問 ①早期発見、支援が重要

だが、就学前の相談、支援の取り組みはあるのか。②教職員の研修などは、どのようにしているのか。

答 ①前年度から市内全ての保育所、幼稚園に在籍する年中児と未就園の5歳児を対象とした発達障害相談に取り組みしており、職員や関係機関と連携し、子どもたちの健やかな成長を促すよう取り組んでいる。②特別支援教育推進事業を行っており、臨床心理士、大学の准教授等を招いて研修会を実施。児童クラブの職員にも研修等を実施し、理解・啓発を図っていく。

成年後見制度の正確な普及と的確なる支援へ

公明党 吉平龍司

問 法人後見ができる体制の整備は、後見支援員の人材育成と制度の普及や高齢者・障害者の方々が身近に活用できるように新たな利用促進相談窓口の開設が急がれるがどうか。もやいネットセンター等との連携の今後は。

答 法人後見については、社会福祉協議会で組織化に向け体制準備中。支援員養成の研究

と併せ、なじみが薄く相談もちゅうちよされがちな傾向もあるのもやいネットセンターと4カ所の地域包括支援センターで制度周知のための出前講座及び研修会を開催し、理解を広めたい。

用語の説明

民法で成年後見人となる者が法人であることが想定されており、現実には、司法書士で組織された社団法人や社会福祉協議会等がある。  
※法人後見

地域自主防災活動の活性化を

公明党 相本政利

問 ①本市には自主防災組織が23団体あるがその組織率約80%からの向上策は。②広義的な要援護者の把握は。③防災士資格取得の助成は。

答 ①設立時及び設立後の活動に対する助成金制度に加え、自主防災組織ネットワーク会議の開催及び防災アドバイザー制度の活用を図る。②要援護者はつかんでいるが、妊婦等広い意味で支援が必要な人の把握は地域に任せている状態で、今後バックアップする。③平成27年度までの自主防災組織育成補助金制度を活用してほしい。

ラジオ体操で健全な心と体と地域づくりを

周南会 長谷川和美

問 NHKの夏期巡回ラジオ体操が、津田恒実メモリアルスタジアムで開催されること決定した。子どもから高齢者まで幅広い年齢層でラジオ体操普及の考えは。

答 誰でも参加でき、規則正しい生活リズムの保持と地域コミュニティにとって有効な取り組みになる。今回の開催が、各地域での取り組みへ広がることを期待する。小中学生の体格体力は全国平均に比べ低く、特に体力は昭和60年の値に回復していない。生活習慣をもう一度見直し、学校の授業を中心とした総合的な施策の中で解決しなければならない。



夏期巡回ラジオ体操の会場となる津田恒実メモリアルスタジアム

保育所・幼稚園の今後の在り方は

公明党 金井光男

問 保育ニーズは高く、幼稚園の充足率は低いが今後の就学前児童通園施設の在り方をどう認識しているか。

答 園児数の確保しやすい都市地域においては、民間活力の活用の観点から私立施設に担っていただき、中山間地域など参入が困難と考えられる地域は公がしっかりとカバーしていくことが重要と認識している。幼保一体認定ことも園の在り方など、子ども子育て関連3法の動向を注視し、公共施設の再配置に関する計画とも整合性を図りながら、今後再編整備の事業計画を策定する。

児童館事業の今後の方向性は

参輝会 青木義雄

問 周南市にある5つの児童館は隣保館やコミュニティセンターと併設であったり、施設の老朽化や児童クラブ事業を含

む含まない、3つの運営者の在り方等々、統一的な状況を生み出すのは困難である。児童館事業と児童クラブ事業の違いを明確にするとともに、今後どのような方向性で進めていくのか。

答 児童館本来の対象者0歳から18歳の利用者が少ない現状は認識している。抜本的な見直しを検討する必要がある。児童クラブも運営者の一本化に向けて検討しなければならぬ。



平成17年に建てられ市内で最も新しい福川南児童館



学校給食の今後の展開は

アクティブ 岩田淳司

問 給食費や中身の検討を他の市町との比較検討なども含めしっかりと行い、低価格でおいしく安全なものを子どもたちに提供してほしいが、給食について今後の展開は。

答 給食費は合併前の給食費のまま据え置かれ旧市町で金額が違っており市内の給食レベルに差が生じている。しかも市の平均レベルは小中ともに県内で一番低い金額である。26年4月を目前に、献立の多様化や地場産食材の積極的使用、食育推進のためにも、保護者に理解をいただきながら適正な給食費に統一していきたい。

新南陽地区の問題点の取り組みはどうか

周南会 友田秀明

問 ①産業道路の渋滞緩和について対策はあるか。②JRR山陽本線以南には都市公園がない。必要だと思いがどうか。③緩衝緑地帯構想の進捗状況は。このまま構想だけで終わってしまうのか。

答 ①市道野村一丁目7号線の整備を引き続き行う。②新南陽駅より南の地域は民間等の開発が進んでおり、適切な開発指導を進め、街区公園の確保に取り組み。③市民の安心安全の確保のため以前の事故等の教訓を踏まえ、関係企業と連携して充実に向け取り組みっていく。

新駅ビルはにぎわいを創出できるのか

参輝会 福田文治

問 新駅ビルは、どのように集客、にぎわいを生み出すのか。また、商店街とどう連携を取っていくのか。

答 知名度と集客力のある民

間活力を導入し、にぎわい、交流が創出される施設内容の検討を進める。交通結節機能の一部を担う新駅ビルについては、拠点性を強化するためにも必要な施設であり、今後商店街のリニューアル事業と整合性を図りつつ、新駅ビルがにぎわいの一翼を担えるようにしていきたい。商業をはじめとした民間事業者の主体的かつ積極的な取り組みを図る。



5月27日から供用開始となった橋上駅舎の通路部分

熊毛地域の簡易水道事業の推進状況は

新誠会 中津井求

問 昭和57年12月に1市4町で光広域水道企業団を設立し、県事業として中山川ダムを建設した。その後、合併により3市となり、周南市だけが熊毛地域の水道事業を単独で継続することを決めた。もし合併せず単独でこの事業を実施したならば、どの程度の差異があるか。

答 周南市は水利権を分割して取得し、平成23年度から約60億円で熊毛地域の水道事業に着手している。熊毛単独では簡易水道事業特別会計は1億円の財政規模であり、単独町政では厳しい。



光市林浄水場を活用し、熊毛地域の水の安定供給をはかる

岩国基地からの航空機飛行の被害はないか

周南会 伴 凱友

問 岩国基地から戦闘機もヘリコプターも周南市上空を飛んでいるが、オスプレイは飛んでいないか。また、ヘリコプターの低空飛行が鶴の渡来に与える影響はないか。

答 防衛省に飛行ルートの確認を行ったが、オスプレイの飛行ルートに周南市上空は入っていない。昨年度、自衛隊ヘリコプターの八代上空飛行があり、鶴が驚いて飛び立つ事案が発生したため、飛行ルート変更等の要望書を提出した。



25億円もかける駅ビルが本当に必要か

中村富美子

問 新たな駅ビルの基本構想案では、総事業費25億円で3階建て、延べ床面積4500平方メートルの計画で、商業施設等ではなくにぎわい交流施設と市は言っている。その周辺の住民でさえ必要でない。そんなお金があればもつと福祉をよくしてほしいとの声がある。こんなに大きな箱物が本当に必要か。

答 中心市街地活性化のためには、交通結節点である徳山駅に適正規模のにぎわいや交流を創出する施設は必要であり、市の玄関口として新たな駅ビル整備を進めていく。



開業当時の徳山駅ビル

国民健康保険の料金、財政の安定化を図れ

参輝会 古谷幸男

問 国民健康保険料は年々上がる傾向にある。今後の安定化を図るために、①収益事業である競艇事業から繰り入れができないか。②税外収入から繰り入れができないか。市としての考え方を明確にすべきではないか。

答 国民健康保険特別会計は21年度以降赤字である。24年度で基金は底をついた。今後、真剣に議論する時期だと考えている。①他市でも競艇事業の収益から病院や福祉に繰り出している。②併せて検討する。以上26年度予算編成時に協議し、議会に報告する。

本庁舎建て替えの問題点を指摘する

周南会 島津幸男

問 ①建て替え案の中央にクログネモチの巨樹がある。ほこらもあり、戦災復興事業でも大切にされてきたが、この神木を切るのか。②庁舎建設市民会議には文化や歴史、防災の専門家は入っていないのか。③「広報しゅうなん」では建て替えは既に決定しているようだが、市民議会から承認を得ていないのではないか。

答 ①切るかどうかは経済性で考える。②メンバーに入れていない。③基本構想は今年度中に作成する。現在地で早期に全面建て替えることは市長決裁済みである。



本庁舎の公用車駐車場にあるクログネモチの木

# ました。 ◎議長に米沢痴達議員が3選 ◎副議長に尾崎隆則議員

6月24日の本会議で、議長・副議長の選挙を行い、投票の結果、議長に米沢痴達議員、副議長に尾崎隆則議員が当選しました。また、議会から選出する監査委員に金井光男議員を選任する議案が市長から提出され、これに同意しました。

## 議長あいさつ

議長 米沢痴達よねざわ ちたろ

すべては市民の幸せのために  
—さらなる議会改革を求めて—

周南市議会は合併以来、公開をキーワードに市民に開かれた議会として、今日まで多くの議会改革を推進してまいりました。

であり、議会の機関意思として大きな意味を持つものであります。さらに内容の充実を図り、取り組みを進化させたいと考えます。

昨年とは本会議のインターネット中継も開始し、対面方式による会派質問制や一般質問を導入し、議場における緊迫感が増し、市民にも好評をいただいております。

また、昨年から実施している決算審査における議会が行う行政評価は、次年度予算やまちづくりへの議会の提言

さて、議会活動は、議員個人が行う一般質問も重要な活動であります。それだけでは議会という組織の責任が果たされているわけではありません。議会には、条例や予算をはじめとし、自治体という団体意思を最終的に決定する大きな責任があります。議会は議決の中身について論

点や争点を明らかにし、どんなプロセスで結論を出したかについて市民に対し責任を負っています。単なる行政の追認機関であつてはなりません。その意味において、今、議員個々人の「議員力」が試されています。私たち議員一人ひとりは、切磋琢磨し、スキルアップを図っていかなければなりません。

今後またゆまぬ議会改革に取り組み、「すべては市民の幸せ」のために、議会運営に努めてまいります。

## 正副議長選挙の見直し 立候補制の見直し

これまで、正副議長選挙において推薦による立候補制を採用し、立候補者は立候補に当たつての所信表明を行つてきました。しかしながら、候補者以外の議員に投票がされるなど立候補制が形骸化してきていることから、このたびの選挙から立候補制は採用しないことといたしました。

## 一部事務組合議会等議員

監査委員  
金井光男

周南地区食肉センター組合  
議会議員  
長嶺敏昭、中村富美子

周南地区衛生施設組合議会  
議員  
福田健吾

周陽環境整備組合議会議員  
中津井 求、伴 凱友

玖西環境衛生組合議会議員  
立石 修、中津井 求、伴 凱友

光地区消防組合議会議員  
土屋晴巳

周南地区福祉施設組合議会  
議員  
相本政利、青木義雄

民生委員推薦会委員  
井本義朗、島津幸男

都市計画審議会委員  
岩田淳司、金子優子、岸村敬士、田村隆嘉、福田健吾

## 環境審議会委員

相本政利、井本義朗、田村隆嘉、田村勇一、友田秀明、中村富美子



議長  
米沢痴達



副議長  
尾崎隆則



委員  
監査  
金井光男

# 新しい議会体制が決まり

(◎委員長、○副委員長)

## 常任委員会

### 企画総務

担当事務 企画総務部、行政改革推進室、財務部、地域振興部、競艇事業部、会計管理者、消防機関、行政委員会の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項

- ◎吉平龍司 田村勇一
- 岩田淳司 土屋晴巳
- 尾崎隆則 友田秀明
- 兼重 元 長谷川和美
- 小林雄二 福田文治

### 教育福祉

担当事務 福祉部、健康医療部、教育委員会の所管に関する事項

- ◎清水芳将 坂本心次
- 井本義朗 島津幸男
- 相本政利 田中和末
- 青木義雄 西田宏三
- 岸村敬士 米沢痴達

### 環境建設

担当事務 環境生活部、経済産業部、建設部、都市整備部、中心市街地整備部、上下水道局及び農業委員会の所管に関する事項

- ◎立石 修 金井光男
- 長嶺敏昭 金子優子

- 田村隆嘉 伴 凱友
- 中津井 求 福田健吾
- 中村富美子 古谷幸男

### 予算決算

担当事務 予算、決算に関する事項

- ◎土屋晴巳 長嶺敏昭
- 相本政利 西田宏三
- 岩田淳司 福田健吾
- 兼重 元 福田文治
- 小林雄二 古谷幸男
- 立石 修 吉平龍司
- 友田秀明

### 議会だより編集

担当事務 議会だよりの編集に関する事項

- ◎青木義雄 井本義朗
- 田村隆嘉 伴 凱友
- 相本政利 福田健吾

### 議会運営委員会

円滑な議会運営のため、協議し、意見調整を図る場として設置しています。

担当事務 議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項

- ◎小林雄二 兼重 元
- 福田健吾 坂本心次

- 土屋晴巳 福田文治
- 西田宏三 古谷幸男
- 伴 凱友 吉平龍司

### 特別委員会

#### 徳山駅周辺整備対策

特定事件 徳山駅周辺整備構想の事業化に関する事

- ◎坂本心次 岸村敬士
- 中津井 求 清水芳将
- 相本政利 立石 修
- 青木義雄 田中和末
- 井本義朗 友田秀明

- 長谷川和美 吉平龍司
- 福田文治

#### 公共施設再配置計画に関する調査

特定事件 (仮称)周南市公共施設再配置計画(案)に関する事

- ◎古谷幸男 土屋晴巳
- 兼重 元 中津井 求
- 岩田淳司 長嶺敏昭
- 金井光男 長谷川和美
- 金子優子 伴 凱友
- 岸村敬士 福田健吾
- 小林雄二

## 会派構成

### 新誠会 (9人)

- ◎兼重 元
- 田村勇一 坂本心次 清水芳将 立石 修 土屋晴巳 中津井 求 福田健吾 米沢痴達

### アクティブ (2人)

- ◎岩田淳司
- 井本義朗

### 参輝会 (6人)

- ◎福田文治
- 長嶺敏昭 青木義雄 尾崎隆則 岸村敬士 古谷幸男

### 公明党 (4人)

- ◎吉平龍司
- 金井光男 相本政利 金子優子

会派に属さない議員 中村富美子

### 周南会 (5人)

- ◎西田宏三
- 伴 凱友 島津幸男 友田秀明 長谷川和美

### 刷新クラブ (3人)

- ◎小林雄二
- 田中和末 田村隆嘉

(◎代表 ○副代表) 会派人数、五十音順



第5回

臨時会の概要

7月30日、第5回臨時会を開催しました。

ふるさと振興財団、文化振興財団など4出資法人の平成24事業年度の決算に関する書類の提出がありました。

また、富田中央土地画整理事業地内の建物移転に係る補償費のための増額補正を含む一般会計補正予算1件、周南第3住宅10棟の耐震補強改修工事に係る契約議案1件、(仮称)学び交流プラザの建築主体工事、電気設備工事及び機械設備工事に係る契約議案3件の5議案を審議しました。審議結果は次のとおりです。

《議案の審議結果》

◆ 平成25年度 周南市一般会計補正予算(第2号)	可決 ( 全会一致 )
◆ 工事請負契約の締結について(周南第3住宅10棟耐震補強改修工事)	可決 ( 全会一致 )
◆ 工事請負契約の締結について((仮称)学び交流プラザ建築主体工事)	可決 ( 全会一致 )
◆ 工事請負契約の締結について((仮称)学び交流プラザ電気設備工事)	可決 ( 全会一致 )
◆ 工事請負契約の締結について((仮称)学び交流プラザ機械設備工事)	可決 ( 全会一致 )



議員研修会を開催

先送りは次世代への罪

5月16日、公共施設などの社会インフラ問題の第一人者として全国的に活躍されている東洋大学大学院教授の根本祐二先生を講師にお招きし、「『朽ちるインフラ問題』の解決は可能か」というテーマで、議員研修会を開催しました。

当日は、議員のほか、市長をはじめとする市の幹部職員や公共施設を所管する部署の職員等約200人が出席しました。

講義の中で、周南市の将来予測を示され、「かなり深刻な状況である。道路、橋梁、上下水道などのインフラには大金がかかるので、公共施設の

計画をたてる際には、インフラとセツトで計画をたてる必要がある」、また、「合併自治体では、全体で一つという考え方が大事で、病院や図書館などが隣の町にあるから自分の町にも必要というのではなく、一緒に使う、分担して使うという発想が必要」といった説明がありました。

講義終了後、議員からは、「建物よりサービスの中身について吟味したときには、既存施設の複合化をどんどん進めたほうが省インフラにつながるのか」等の質問がありました。

# ようこそ周南市へ ~行政視察受け入れ状況~

周南市では、「まちづくり総合計画(後期基本計画)」に基づき、「オール周南!“もやい”で進めるまちづくり」をテーマに次代へ繋ぐ新たなまちづくりを推進するため、特色あるさまざまな事業に取り組んでいます。

また、現在、市を挙げて「周南コンベンションシティ」の取り組みを推進しています。これは、全国規模の会議や大会、イベント等を官民あげて積極的に誘致しようとするもので、周南市議会でもより多くの議会の方にお越しいただけるよう、積極的に情報発信を行っています。

24年度は、34都市、北は北海道から南は長崎県まで、延べ262人が視察に訪れました。また、25年度の受け入れ状況の詳細は下記の表のとおりです。



●PRチラシを作成し、全国の議会へ積極的に情報発信をしています。

- 特色ある事業**
- ★入札監視委員会の設置
  - ★民間のノウハウを活用した広報紙発行事業
  - ★キッズ・エコチャレンジ
  - ★休日・夜間こども急病センターの開設
  - ★医療公社を指定管理者とした市立病院の運営
  - ★アイランドツーリズム事業と施設整備
  - ★中心市街地活性化事業
- その他、詳しくは、行政視察受け入れのご案内を参照してください。  
<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/kyouseisaisatsuu.html>
- ★みつけて周南工場夜景クルーズ
  - ★周南コンベンションシティ
  - ★もやいネットセンター推進事業
  - ★周南コンビナート活性化
  - ★徳山駅南地区リニューアル事業
  - ★徳山駅南地区整備事業
  - ★上下水道統合の統合 ほか



●東京都府中市議会の視察の様子



●広島県三次市議会の視察の様子

## 視察項目ベスト5(平成24年度)

順位	視察項目	順位	視察項目
1位	議会運営・議会改革の取り組み	4位	水資源循環プロジェクト
2位	わかりやすい予算解説書作成事業	5位	土地開発公社の解散 周南コンベンションシティ推進事業 障害者自立支援事業
3位	中山間地域振興事業		

## 平成25年度視察受け入れ状況 (平成25年7月22日現在)

視察日	来庁議会	委員会・会派	視察項目	人数
5月 8日	兵庫県姫路市	会派 市民クラブ・民主党	・アイランドツーリズムについて	9
5月10日	岡山県総社市	建設・消防委員会	・市営住宅指定管理者制度について	7
5月23日	沖縄県沖縄市	建設委員会	・上下水道統合について	8
6月27日	兵庫県豊岡市	議会運営委員会	・ミニコン等議会運営全般について ・わかりやすい予算解説書作成事業について	12
7月 1日	長崎県長崎市	観光振興特別委員会	・工場夜景を活用した観光の取り組み	7
7月 2日	新潟県上越市	建設企業常任委員会	・上下水道統合について	9
7月 9日	岡山県浅口市	会派 浅政会	・入札監視委員会の設置・契約事務の概要	9
7月10日	東京都府中市	厚生委員会	・市民活動促進事業	8
7月22日	広島県三次市	(株)三次ケーブルビジョン問題 調査特別委員会	・100条委員会の設置と運営について	16

# 市議会からのお知らせ

## ■キッズページははじめました

周南市議会では、日頃、接する機会の少ない「議会」がどんなことをするところなのか、「議会」の仕組みがどうなっているのかなど、子どもたちに少しでも関心を持ってもらうため、6月13日にキッズページを開設しました。



周南市議会 キッズページ で **検索** を

## ■小学生来訪

6月11日、徳山小学校の2、3年生が、学習の一環として周南市議会を見学しました。児童たちは、議員の席に座り、職員から議会のしくみなどの説明を受けました。その後、実際にマイクを使ってさまざまな質問をしましたが、本物の議員さんからの様子でした。



## ■議会を傍聴しませんか

傍聴席の入り口の受付簿に住所と氏名を記入していただければ、どなたでも傍聴できます。

### 9月定例会の予定

9月3日(火)	本会議
9月5日(木)~10日(火)	本会議(一般質問)
9月11日(水)	3常任委員会

9月12日(木)・13日(金)	予算決算委員会
9月20日(金)	本会議

### 10月臨時会の予定

10月30日(水)	本会議(決算認定)
-----------	-----------

※ 本会議・委員会は午前9時30分から開催します。 ※ 土・日曜日は休会です。  
※ 日程の変更はホームページ等でお知らせします。

## ■インターネット議会中継

昨年の第8回臨時会(11月29日)から本会議のインターネット放映を開始しました。

インターネット放映は、本会議の生中継と録画放映です。録画放映は、本会議の3~4日後から視聴できます。

周南市議会 インターネット中継 で **検索** を

### ■私たち議会だより編集委員が編集します。

今定例会の議会人事により委員が7人から6人になりました。親しみのもてる、わかりやすい議会だよりとなるようこれからも努めていきますので、どうぞよろしくお祈りします。



## ■ケーブルテレビ議会中継

これまでどおり本会議の様子を実況放送します

放送の日程は、上記の「9月定例会・10月臨時会の予定」のとおりです。

一般質問の再放送は、翌日午後6時から、再々放送は、およそ10日後の午後3時から行っています。

### 委員会の様子を録画放映しています

委員会の審査の様子を2時間程度にまとめた番組を放送しています。放映の日程は、市議会ホームページでお知らせします。

- ★CCS……………デジタル 111ch、デジアナ 11ch
- ★Kビジョン ……デジタル 123ch
- ★メディアリンク ……デジタル 122ch、デジアナ 5ch